



神明われら 誇りは高し

平成 29 年 12 月 22 日

学校 <http://www.suginami-school.ed.jp/sinmeichu/>

教育目標 創造・鍛錬・共生 校訓 自主・自律

校長 杉山 善之

大人への汽水域は「往ったり、来たり」の繰り返し？

2 学期の終業式です。9 月の神明祭に始まり、70 周年式典、文化発表会、1・2 年校外学習、部活の新人戦や発表会、作品展、駅伝、3 年生は進路とたくさんの方がいました。あなたは、今学期の生活をどのように取り組みましたか。

全校朝会でこんな話をしました。人間の集団は、一つの目的を達成しようとする、みんなが力を合わせ取り組んでいこうとします。団結しようという力、求心力が働きます。そうした時、集団の中には必ず反対方向の力が働いていくことがあるのです。「みんなでやろう」という働きが「作用」だとすれば、それは「反作用」といってもよいかもしれません。「みんなでいいものを創ろう」という「作用」に対して、「私は興味が無いからやらない」、「みんなの手前、一応は付き合おう」明確な「反作用」ではないですが、「みんなでやろう」という作用にはブレーキがかかる「反作用」に近い力です。こういう「反作用」は、「やろう」というみんなにとっては嬉しいことではありません。だから、「反作用」を起こしている人を仲間に取り入れていく工夫をして取り込こんでいきます。一つのことをやり遂げることで、そこに参加した人たちは、みんなの好きな「達成感」を得ることができます。しかし、かかわり方の違い、どういう立場でかかわったかの違いで、その「達成感」にも違いがでるのだと思います。

ここで、ふっと思いました。「作用・反作用」は、一人ひとりの「個人」の中にもあるのではないかということです。「これは自分の夢だから実現したい」「でも難しい」、「だからこの程度にする」、「だけど本当の自分はこんなもんじゃない」と自分にそう言い聞かせる。「でも、どうしたよいかわからない」。中学生時代を考えると、上手くいかないとき、よくこう思いました。この思いは、ひよっとすると今もあるかもしれません。しかし、最後は、自分で決めなければならないことは分かっています。

自分が課題にぶつかったとき、自分がどう判断し、どう行動するべきか、自分の中にあるその基準が揺れるのです。「往ったり、来たり」とは、その「揺れ」ではないでしょうか。だから、誰かに相談する、他の人の意見を聞く。自分の判断・行動の基準を確かめるためにです。そこで確かめたことを、もう一度、自分の中に入れる。自分の判断・行動とする。迷ったときは、とにかく、自分がしなければならない判断・行動を、外の基準、他の人や誰かの判断・行動基準に求めがちです。ひよっとすると、知らず知らずのうちにそうなっている場合が少なくないような気がします。でも、これは楽です。もし、失敗しても、自分で決めたのではなく、他の人の判断・行動基準で決めたのだから、他の人のせいにすればよいからです。いいのかなあ、これで。「往ったり、来たり」はあたりまえ、周りの人と相談し、人の意見を聞きながら、自分の中に、判断・行動基準を作ってください。失敗が、必ず、次につながりますよ。

【ウィロビー海外派遣報告会】



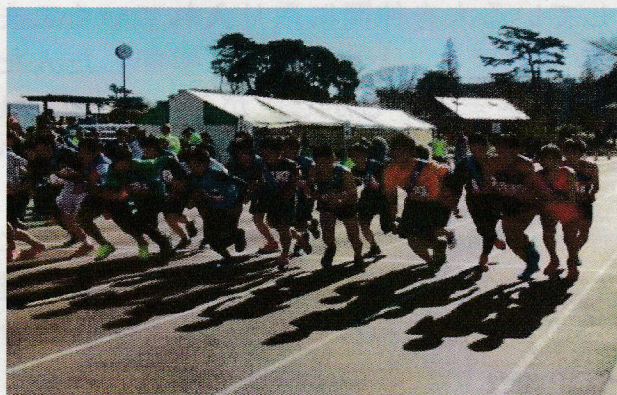
1月26日(日)にウィロビー海外派遣報告会が久我山会館で行われました。3年B組の杉原貫太郎くんが現地での体験に基づいた発表をしました。発表には日本と電車の待ち方が違うという、新しい発見があったという内容も含まれていました。

【小笠原結団式】



12月4日(月)に杉並区役所中棟6階第4会議室で小笠原自然体験交流事業結団式が行われました。今年度派遣される1年B組の阿部恭華さんが式に出席しました。派遣日程は平成30年3月22日～3月27日を予定しています。豊かな自然に触れ、貴重な体験をしてきてほしいと思います。

【駅伝の様子】



12月10日(日)に都立和田堀公園陸上競技場(済美山運動場)で杉並区中学校対抗駅伝大会が開催されました。コースは全長約10Kmです。神明中学校は男子34分40秒で19位、女子は39分13秒で15位でした。各選手は朝の練習に取り組み、当日もよく健闘していました。PTAからはドーナツと暖かい飲み物を配っていただきました。

【税の作文表彰式】



12月11日(月)に税の作文表彰式が荻窪税務署で行われました。杉並区長賞 3年B組の堀田南さん、荻窪税務署長賞 3年C組の井上優香さん、荻窪納税貯蓄組合連合会優秀賞 3年C組奥田凌也くんが受賞しました。おめでとうございます。

【お知らせ】

小川 恵教諭が12月15日より産休に入られました。小川 恵教諭の代わりに栗山 侑大教諭が赴任いたしました。また、1年C組の担任を栗山 侑大教諭と瀬谷 光子教諭が引き継ぎます。ご理解のうえ、今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。